

運用開始にあたって 一生徒・保護者の皆さまへ

(まなびポケット利用マニュアルより抜粋)

令和2年、新型コロナウイルスが世界に蔓延し、私たちはこれまでの生活様式を変えることを余儀なくされています。児童生徒が集い、学ぶことが当たり前であった学校は、登校が難しい状態となっており、それぞれが孤独とならないよう、どう学べるか、学びの本質を含め、議論となっているところです。

この度、本市においては、何よりも学校と児童生徒、保護者の皆さんをつなぐことを、学校の重要な課題と捉え、それを解決するために、「まなびポケット」というサービスの導入を進めることとしました。まなびポケットは、スマートフォンでもパソコンでも、接続する端末を問わず、インターネットを介して、児童生徒と先生方、保護者をつなぎ、双方向のやり取りを成立させることができます。今、最も必要とされているといえる、「つながる」ことが可能となり、学びの機会を提供することができます。

このサービスは、国が5か年計画で進めるとしていた、全ての児童生徒に1人1台のパソコンを持たせ、学びへ活用しようとする「GIGAスクール構想」の実現において、本市でも利用を検討してきたものですが、この度、早急に利用できるようにいたしました。

緊急的な対応のため、利用開始にあたり、児童生徒に十分な準備や説明をできたとは言い難く、それは教員側にとっても同じ状況です。利用にあたりましては、情報モラルやICT機器の操作など様々な課題が出てくるとも想定されますが、これらのツールを使いこなすことが、今後の社会においては必須の素養となると考えておりますので、より円滑な運用に向けて、保護者の皆さまにもご理解とご協力をお願いいたします。

まなびポケットについて

まなびポケットは、セキュリティ対策についても万全を期した学習系パブリッククラウドサービスです。数々の教育委員会、学校へ提供実績があり、文部科学省・総務省のスマートスクール・プラットフォーム実証等の事業にも参加しています。

1 認証機能



学校コードによる認証と個人ID/PWによる認証で、利用者を特定

一つのIDで、全てのアプリケーションをセキュアに利用可能 (SAML2.0準拠)

G Suite・Azure等外部サービスとの認証連携を、任意で設定することが可能

複数人での端末共有にも安心して利用できます

2 障害対策



全てのNW機器とサーバを冗長構成で構築し、Webアクセスは負荷分散を実施

日次でバックアップを取得し、万が一データ損失が発生しても復元が可能

NTTコミュニケーションズの堅牢な自社データセンターを基盤に採用

常に安定した環境でご利用いただけます

3 不正アクセス・ウイルス対策



ファイアウォールにより、外部からまなびポケットへの不要な通信を遮断

WebApplication Firewallにより、悪意のある第三者攻撃を検知

通信はSSL暗号化され、SSLアクセスラレータ機能によって、復号化

アンチウイルスソフトを導入し、リアルタイムでウイルスから保護

個人情報漏洩への各種対策を施しております

外部機関認証取得状況

- ISO9001 (品質管理)
- ISO14001 (環境マネジメント)
- ISO20000 (ITサービス運用)
- ISO22301 (事業継続性)
- ISO27001 (情報セキュリティ管理)
- プライバシーマーク (個人情報保護)
- SSAE16/ISAE3402 (内部統制管理)
- PCI DSS (クレジットカード情報保護)

データセンターではAsia-Pacific Data Center Service Providers, 2017でアジア最高評価



※ NTT コミュニケーションズ まなびポケット紹介資料より引用